



2021 Disclosure

気仙沼信用金庫ディスクロージャー

CONTENTS

ごあいさつ	01
気仙沼信用金庫と地域社会	02
総代会	07
当金庫の組織	09
主要な事業の内容	11
事業の運営	13
営業内容のご案内	25
事業の概況	29
財務の状況	30
自己資本比率規制	36
信用金庫法施行規則に基づく開示項目一覧	49



PROFILE

(注) 記載の数値は、すべて単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

名称	気仙沼信用金庫
本店所在地	宮城県気仙沼市 八日町二丁目4番10号
創立	大正15年9月2日
常勤役員数	117名
出資金	7,823百万円
会費	20,695百万円
定数	9,515人
自己資本比率	30.48%
預金	132,287百万円
貸出金	50,784百万円 (2021年3月末現在)



基本方針

地域の皆様とともに歩み、地域の皆様とともに発展する

当気仙沼信用金庫は、地元中小企業並びに地域住民のための金融機関として「地元とともに伸びる」をキャッチフレーズに、地域社会の再生・活性化に積極的に取り組みながら、当地域の発展に努力しております。

経営理念

当金庫は大正15年の創業以来、95年の歴史を歩んでまいりました。この間、一貫して経営の柱に掲げてきたのは、協同組織金融機関として「地元を育て、地元で伸びる」をモットーに、当地域の産業経済振興のため金融の円滑を図り、そして貯蓄の増強に資し、以って社会的使命の達成を期する、ということでありました。

この理念に基づき役員一致協力して業務の推進に努めた結果、地域社会の発展に貢献ができたと思ひますし、地域の皆様方との信用という絆が深まったものと確信いたしております。

気仙沼信用金庫は今後も経営の原点を見失わず、会員皆様、お取引先皆様からの支持と信頼関係を更に増進すべく、時代の変化を見据えながら「地域の信用金庫」として尚一層、積極的な経営を心がける所存であります。

経営方針

奉仕の精神に徹し、信用、信頼をかちとる

信用金庫業界を取り巻く環境は、金融自由化の進展による競争の激化、金融システムの改革等により大きく変化してきております。このような激変する環境のもと、あらためて地域金融機関としての使命、役割を再確認するとともに、その特性をいかに発揮し、存在感のある信用金庫を目指して次のような経営計画で臨むこととしております。

- 1 公共性をよく認識し、誠実、親切、迅速を旨として会員の期待に応える。
- 2 顧客と地域の繁栄のため最善の奉仕を尽くし、頼りにされる金庫にする。
- 3 リスク管理の徹底にて、資産の健全性に努め、盤石なる経営体制を構築する。
- 4 清廉、敬愛、勤勉を旨とし、活力ある明るく楽しい職場作りに専念する。